

## 第11回邑南町議会意見交換会における意見等(報告書)

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
1	産建	Iターン者に荒れた農地の貸与している。生産品の販売方法や収益が上がる指導が求められる。	町やJAに相談してほしい。	口羽 公民館	
2	産建	野菜の販路が限られており、年収増加に繋がる商品開発が必要である。現状では羽須美地区に来る人がいない。	しごとづくりセンターを活用してほしい。	口羽 公民館	
3	産建	地区別戦略は成果が出ていないが、議員がチェックしていない。	成果をあげている地区もある。各地区、熱意に温度差はあるが、チェックは事業評価等で行っている。	口羽 公民館	
4	議運	行政に疑問があり監査請求を求めたい。	手続きに従い行ってください。	口羽 公民館	
5	総務 教民	行政と自治会とのコミュニケーションが醸成されていない。もっと丁寧な情報公開や説明が求められる。自治会に対する自治会担当職員の意見がない。	各自治会に担当職員を配置しているが、十分に機能していないようだ。連携の仕組みづくりや情報公開のあり方を研究するよう執行部に伝える。	口羽 公民館	
6	産建	三江線廃止に至る経緯でも、行政は決定してから公表するので住民と一緒に考える時間がない。	三江線活性化協議会のなかで、JR西日本と5年間の対処期間からの結果であった。	口羽 公民館	
7	総務 教民	小学校が統合される場合に中学校校区に統合されるのではないか。	町長は統合を否定している。統合を検討するにしても、現段階での統合の枠組みは不明である。	口羽 公民館	
8	総務 教民	小学校を統合し廃校にすれば地域への帰省者(Uターン者)は無くなる。	地域の維持・存続と子どもの教育の両面からの検討が必要である。保護者と地域社会と一緒に考えるべき。	口羽 公民館	
9	総務 教民	近隣の市では自由に通学校が選択できる。	基本的な学校区は決まっているが、希望があれば通学校を選択できる。	口羽 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
10	総務 教民	文化財の保護を含めて寺の存続に行政の関与ができないか。	文化財保護への取り組みはできるが、宗教への関与はできない。	口羽 公民館	
11	総務 教民	宗教のためだけではなく、地元のためとしての取組みも必要である。	行政主導では困難。地域での取組みが必要で、地域おこし協力隊などの活用も考えられるのではないか。	口羽 公民館	
12	産建	今回の災害で避難ができない地区があったが、非常時の避難ルートとして三江線跡地の活用が必要である。	町は必要になった時点で譲り受けを検討している。避難ルートとしての必要性を検討するよう、担当課に伝える。	口羽 公民館	
13	総務 教民	鉄道があるために町道のかさ上げができない箇所を整備すべき。(上ヶ畑集落)	上田自治会から整備の陳情もでており、議会としても支援したい。	口羽 公民館	
14	総務 教民	停電時の対応も考慮し、全避難所へ発電機の設置が必要である。	担当課に対応を要請する。	口羽 公民館	
15	総務 教民	防災無線の更新予定は。	今年度から事業に着手する予定であったが、補助金等の関係で来年度から着手し、32年度にずれこむ可能性もある。	口羽 公民館	
16	総務 教民	今回、避難所で防災無線が受信できなかった。改善を要する。	担当課に対応を要請する。	口羽 公民館	
17	総務 教民	避難所は非常食等を含めて万全な状態か。	担当課に確認したところ、町全体としてのストックは万全である。	口羽 公民館	
18	総務 教民	河川の増水スピードが速くなっている。適切な情報の提供が必要。	担当課に対応を要請する。	口羽 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
19	総務教民	温水プール改修が進んでいない。	水連と町とで交渉が進められていると理解している。議会はその結果をみて判断する。	口羽 公民館	
20	産建	地区別戦略に取り組んで、地域を知る勉強会やノルディックウォーキングなどの新たな取組や既存の地域行事の継続など成果はあった。しかし、人口増につながっている実感は少ない。人口で成果を問われると困る。期間終了後の財源や事業の継続に不安がある。	ただちに人口増につながるの難しい。地域が元気になれば期待できる。継続的に進めることが重要。	井原 公民館	
21	産建	集落の状況、自治会館の修繕等を考えると、自治会の再編も考えなければならない時期にきている。町から自治会の再編を促すことはないというが、今の自治会組織は町が主体的に進めて作った。再編も町が主体的に進めてほしい。しかし、自治会の統合をすれば地域の高齢化や集落機能の低下などの問題を解決できるわけでもないという不安もある。	あくまで自主的に進めるものであり、相談があればサポートも必要と考える。	井原 公民館	
22	浜作	井原地域の財産は山と水と農地である。農業あつての産業振興である。農業が衰退しないようにしてほしい。	井原は雲井の里もあり、農地の条件も他地区に比べ良いところが多い。立地も良いので通勤時間も短くて済む。兼業でも農業に取り組む条件は良いので、余裕のある時間で野菜・花・農産加工などにも挑戦してもらいたい。	井原 公民館	
23	産建	浜田作木線の改良状況は。	未改良箇所は、日貫地区「吉原工区」「日貫工区（仮称）」、矢上地区「荻原工区（仮称）」、瑞徳地域「高見工区」の4区画であり、改良要望活動を行っている。 現在、改良工事が行われているのは、吉原工区と高見工区で、この2工区の工事完了は、4～5年後となる見通しである。吉原工区については、一部区間である矢上方面側340メートルの舗装工事が9月初めに完了し、竣工検査終了後正式に供用開始となる。 吉原工区と高見工区の工事完了後、荻原工区（仮称）と日貫工区（仮称）の改良工事に着手する計画である。また、甲田作木線との共用部分として、羽須美地域の下口羽西の原地内が未改良であり、要望を続けている。	井原 公民館	
24	産建	林道皆井田円の板線の早期実現のため、議会ももう少し関心を持ってほしい。	実情を議会に要望してほしい。	井原 公民館	
25	産建	国道の冬期の安全管理のため倒木対策を進めてほしい。	議会も一般質問や委員会ですら取り上げ、要望している。	井原 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
26	産建	矢上高校の農場を和牛の研究部門として充実すべき。	矢上高校と県の判断による。	井原 公民館	
27	産建	県は今後の高校のあり方として地域との協力をあげている。中学校、高校と地域が結びつくために協議会を作るべきではないか。	矢上高校教育振興会があり、矢上高校応援団が発足されようとしている。	井原 公民館	
28	産建	道路の草刈りは夏の一回のみである。通学路では草が伸び子どもの通学に支障があるところがある。一回の草刈りでは不十分ではないか。	町や学校は通学路の安全点検を定期的に行っている。危険な箇所があれば伝えてほしい。	井原 公民館	
29	産建	今の町は施設が多いが、将来人口、財政を考えると維持できないと思う。将来どうなるか、どうするかもっと考えるべきであるが、町も議会も町民もみんな危機感がない。	昨年末、邑南町の公共施設更新費は毎年35億円かかるという「公共施設等総合管理計画」が示された。今後必要性等を協議しながら実施計画を策定、対応していくとされている。	井原 公民館	
30	総務 教民	小中学校を統合するには、最低3年はかかる。議論の場はあってもよいのではないか。	町長は統合を否定しているが、統合を検討する場合は、地域の維持・存続と子どもの教育の両面からの検討が必要である。保護者と地域社会が一緒に考えるべき。	井原 公民館	
31	議会 改革	議員について、報酬を増やして議員を減らすことや若い人を育てることを考えるなど改革が必要だ。	特別委員会を設置して検討しているが、類似自治体議会の例や町民の意見も反映しながら方向性を出したい。	井原 公民館	
32	産建	町道等の法面の樹木、竹等が繁伐しており、冬期間には通行上支障がある。なんとかならぬか。事前に伐採できないか。自治会等で伐採しようという意見もあるが。	議会も一般質問や委員会で取り上げ、要望している。自分達でできるところは、町と相談をして行ってほしい。	中野 公民館	
33	議運	今回の意見交換会のテーマについて「あなたの集落の10年先は？」でなしに「10年先はどうか」で提案いただければ話の進め方があると思う。	身近な問題について考えていただきたく、今回のテーマを設定した。今後もご意見を参考にして、より多くの人に議会の意見交換会に参加していただけるようテーマを考えます。	中野 公民館	
34	産建	自治会等、各種団体で役員のなり手がいない。	役員は大変と思うが、地域のことであり、その方法を地域で考えられたい。	中野 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
35	総務 教民	フィンランドの招致活動をしているが、経済効果があるのか。	即効的な経済効果は期待できないかもしれないが、福祉や教育面など学ぶべきものは多くある。	中野 公民館	
36	総務 教民	スポーツアドバイザーを2名選任した理由は。	専決事項である。スポーツ振興と健康増進への効果を期待している。	中野 公民館	
37	産建	ある議員が関係人口を増やしたいと質問していたが関係人口とは。	邑南町に興味をもたれたり、イベントに参加されたり、矢上高校の寮生等、邑南町に関係される方、町の定住に結びついたり、長期的に邑南町に関係する人。	中野 公民館	
38	総務 教民	災害時の避難予報等、防災無線で周知しているがケーブルテレビを連動してほしい。ケーブルテレビの利用をもう少し考えてほしい。	防災無線の更新を検討しているので、担当課に検討を要請する。	中野 公民館	
39	産建	町営住宅（中野ヤングスポット）に郵便物、チラシ等が散乱し雑草も生え放題であり美観を損なう。	入居者が管理するのが原則である。適正に管理するよう、担当課に対処を要請する。	中野 公民館	
40	産建	自治会の統合（限界集落もあり）の検討をしてほしい。	あくまで自主的に進めるものであり、相談があればサポートも必要と考える。	中野 公民館	
41	産建	砂防ダムの点検を。	県が砂防堰堤の点検をしている。（3年に1回）	中野 公民館	
42	総務 教民	道の駅瑞穂は30年先を見越した施策だそうだが、現在の進捗状況は。	昨年度に基本構想を策定した。今年度は、国土交通省の補助事業を導入し、基本計画を策定する予定である。単なる道の駅でなく、町全体のネットワークの拠点としても考えられている。	中野 公民館	
43	産建	公共施設の維持管理をどう考えているか。	「公共施設等総合管理計画」が策定された。今後実施計画のなかで、必要性等を考慮し、対応していくとされている。	矢上 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
44	総務 教民	行財政改善をすすめるうえで、今後、12公民館はどういう位置づけになるのか。	行財政改善計画に基づき、公共施設の管理運営や、組織・機構の見直しなどの実施計画を作成する。そのなかで、公民館のあり方も議論される。 さまざまな場面で議論が進展することが重要と考える。	矢上 公民館	
45	議運	意見交換会への参加が少ないが、住民の問題か。或いは、議会の側の問題か。	少人数ではあるが関心の高い人が参加していただいている。参加者が少なくても、意見交換会の回数や実施時期、内容を工夫して多くの意見がいただけるよう努力している。	矢上 公民館	
46	議運	参議院議員の定数増はなぜ行うのか。	各都道府県から最低一人の議員を選出したうえで、一票の格差を是正するための措置だと考える。	矢上 公民館	
47	議運	前回（2月）の意見交換会の報告がない。全般に意見交換会の結果が行政に反映されていない。意見交換会の結果はどこで知らせるのか。	毎年7月から10月に実施している意見交換会の報告書は、各公民館に配布するとともにホームページに掲載している。今年度からダイジェスト版を作成し、配布する予定。昨年度2月に実施した意見交換会は、開催方法が違うので、開催内容をホームページや議会広報に掲載している。 また、意見交換会で出た意見は、執行部とも共有し、各議員の一般質問にも反映されている。	矢上 公民館	
48	議運	一般質問の内容が低い。	邑南町議会は、会派がないので、一般質問はすべて各個人の責任で行っている。町民の負託に応えられるよう議員力を高めるよう努めている。	矢上 公民館	
49	産建	自治会館の設備や規模等に差がある。（特に石見と瑞穂の地域差や公民館を自治会館としている場合等）	あくまで自治会は、住民の自主的組織であり、自治会の規模や歴史が異なり、そこで差異が生じている。致し方ない。	矢上 公民館	
50	産建	自治会が衰退傾向にある。活動を促すような施策は考えられないか。	あくまでも自治組織であり、自治会内で考えられたい。	矢上 公民館	
51	産建	地区別戦略の継続には行政のバックアップが不可欠である。特に住民のやる気を出させるような施策を。	町は、アドバイザー（中間支援組織）を配置しているので、活用してほしい。	矢上 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
52	議運	テーマの狙いは何か。10年後より目先のことしか考えられない。	身近な問題について考えていただきたく、今回のテーマを設定した。今後ともご意見を参考にして、より多くの人に議会の意見交換会に参加していただけるようテーマを考えます。	矢上 公民館	
53	議運	邑南町には外部からの視察が多いが、視察に来られた他市町の情報を取り入れられないか。	現状は、視察来訪者にその自治体の情報を聞く時間的余裕がない。	矢上 公民館	
54	議運	本会議での賛否が全員賛成が多い。	邑南町議会は、常任委員会での事前の調査を重視している。必要な場合は、本会議前に修正する場合もある。十分議論した結果である。	矢上 公民館	
55	産建	三江線代替バスの利用状況は。	幹線の利用はあるが、支線はほとんどない。32年度までは現状のダイヤで運行するが、それ以降を見据えて現状の調査に入っている。	矢上 公民館	
56	産建	三江線代替交通にタクシーの利用は考えられなかったのか。	JRとの協議の代替バスであり、2年間は変更できない。その後、他の町営バスも含めて各地域の実情に応じた見直しを検討している。	矢上 公民館	
57	産建	矢上地区の歩道のカラー化が進まない。早くならないか。	予算の問題もあるが、順次、路側帯のカラー化は進められている。	矢上 公民館	
58	議運	議員さんの人間味が感じられて良かった。次回はみんなに呼びかけた。	今後も多くの人に参加していただけるよう、開催回数や実施時期、内容を工夫していきます。	矢上 公民館	
59	総務 教民	空き家が増えているが、瓦や屋根が崩れてきたら誰の責任になるのか。家主が亡くなり管理されていない物件が集落内にあり不安だ。	基本的には、所有者の責任となる。空き家等の適正管理に関する条例に基づき、町が危険だと判断すれば、適正管理を求めることもできる。	出羽 公民館	
60	総務 教民	出羽夏まつりでニコニコ生放送を行うがどんなことをアピールしたらよいか。	食、自然、景観の良さなどをアピールしてはどうか。	出羽 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
61	産建	限界集落について町はどうみているか。町が主導して集落編成してほしい。また、合併したところには補助金をだしてほしい。	そのような意見もあるが、住民自治のことであり行政は相談にのるが、介入はしない。	出羽 公民館	
62	総務 教民	ケーブルテレビの活用として防災無線で流した内容をデータ放送で見れるように文字化してほしい。	担当課に対応を要請する。	出羽 公民館	
63	産建	Iターン・Uターンを促進しているが、Uターン者を優遇すべきではないか。	そのような意見が、各地区ででていいる。 Uターンに重点をおいた定住施策が、研究課題と考える。	出羽 公民館	
64	産建	県道大林線、邑南高宮線では山側から草木が伸びて道路側へせってきており対処してほしい。	担当課に伝え、県にも対応をお願いする。	出羽 公民館	
65	産建	子育て支援について「日本一の子育て村」とアピールしているが、政策としてよその自治体のほうが進んできている。経済的な支援のさらなる充実、そして学習塾などの教育的支援をもっと充実してほしい。ひとりひとりを大切にしている町だと感じる事ができればこそ、将来子どもが町に帰ってきたくなるのではないか。	町は現在「世界へも羽ばたける力をつける」「地域で子育て」という面に力をいれており、経済的なさらなる支援策は考えていない。「地域学校」「花まる算数教室」など教育的支援も行っている。	出羽 公民館	
66	産建	U・Iターン者が住む町営住宅、民間貸借住宅には数に限りがある。いざ一戸建てを、と思っても宅地がなく困っている。	民間の宅地造成は少ない。 遊休町有地の活用等のひとつと考える。	出羽 公民館	
67	総務 教民	児童クラブについて、公民館への設置など問題や疑問を感じる事が多く、改善してほしい。	本来は独自の施設が望ましいが、財政上の問題もある。	出羽 公民館	
68	総務 教民	花まる算数教室を教育委員会が開催しているが、教材の工夫と個別指導に力を入れてほしい。	担当課に対応を要請する。	出羽 公民館	
69	産建	おおなんバス、大きなバスを運行していても人が乗っていないこともある。車両を替えて運行してはどうか。また、バス停以外で停まってもらえないので高齢者には利用しづらい。	デマンドバス運行の要望は多く、来年度は羽須美で試験運行を開始する。それによって研究し、町内全体に波及することを期待したい。 車両については、基本はスクールバスなので、昼間利用人数が少ないからといって小さいバスにすることはできない。	出羽 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
70	産建	除雪について、重機不足・人手不足が気になっている。	町で重機を購入し、オペレーターの育成も行っている。個人委託も行い対応している。	出羽 公民館	
71	産建	農地付、空き家の販売について、宅地＋農地が小面積であっても売買できるように規制緩和してほしい。	規制緩和されているので、農業委員会に相談してほしい。	出羽 公民館	
72	総務 教民	防災について、8月24日に防災訓練を予定している。各地区で防災訓練をされているが、町からの全町的な学習機会の提供や過去の災害の検証などの情報提供が必要である。対応して欲しい。	担当課に対応を要請する。	布施 公民館	
73	総務 教民	避難準備情報、避難勧告、避難指示などの意味が住民に徹底しておらず、行政と住民の災害情報に対する意識、認識のずれが大きいと感じる。	担当課に広報のあり方など、対処を要請する。	布施 公民館	
74	産建	砂防堰堤の点検、状態確認はやっているのか。砂防堰堤を作っただけではいけない。	県が砂防堰堤の点検をしている。（3年に1回）	布施 公民館	
75	総務 教民	ケーブルテレビの活用。災害時の情報（NHKのデータ放送など）の邑南町の詳報をケーブルテレビの通常放送でながすことはできないか。高齢の方はデータ放送への切り替え操作が難しい。	技術的にできるかどうか分からないが、担当課に対応を要請する。	布施 公民館	
76	総務 教民	ふるさと寄附活用について。地区別戦略の取組にふるさと寄附を活用できるように提案して欲しい。条例に地域振興のためという項目の提案を。持続可能な地域運営組織の運営に役立てて。	地区別戦略の財源確保にというご意見は参考にしたい。	布施 公民館	
77	産建	鳥獣害の被害についてどう捉えているか。毎日が戦いであり、根本的な打開策を真剣に考えて欲しい。	根本的な打開策はみえていないのが現状。地域の中での取組が重要である。粘り強く今後も訴えていく。	布施 公民館	
78	総務 教民	山陰合同銀行の瑞穂出張所の廃止で島根県証紙の引換所が無くなった。瑞穂地域でどうにかならないか。JAとか瑞穂支所とかで扱えないか。	県証紙売りさばき所について県に問い合わせた結果、県が積極的に開設することはないが、希望される事業所（法人、個人を問わず）が申し出られれば、開設することができるとの回答であった。	布施 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
79	総務 教民	行財政審議会の答申についての動きが住民に示されていないが。	9月議会で行財政改善計画が示された。町政座談会などで報告される。	布施 公民館	
80	総務 教民	公民館の在り方を再検討するという事が議会から出たと聞いたが、どう いうことか。公民館を縮小するということか。	行財政改善計画の当初案に、具体例としてあげられていた。あく までも例え話であって、縮小が検討されているわけではないし、 議会からだされたものではない。	布施 公民館	
81	総務 教民	健康づくりなどに地域で取り組むとしても制度が縦割りで中々地域の思 いとは裏腹に動きが取りにくい。町は、動きやすい方向性を出してほし い。	地域包括ケアシステムのなかで、行政の各課や社会福祉協議会と 地域の連携を進めなければならないが、具体的な動きが見えてこ ない。 地区社協単位のエリアで連携組織が考えられないか模索してい る。	布施 公民館	
82	総務 教民	公立邑智病院の対応。先生にもう少し患者や家族と向き合って話を聞いて ほしい。	邑智郡公立病院組合議会で伝えていく。	布施 公民館	
83	総務 教民	道の駅の再開発の現状は。	昨年度に基本構想を策定した。今年度は、国土交通省の補助事業 を導入し、基本計画を策定する予定である。 単なる道の駅でなく、町全体のネットワークの拠点としても考え られている。	布施 公民館	
84	産建	三江線廃止後の事については議会はどう考えているか。町として大きな 荷物を背負う事にならないようにしてほしい。	跡地の無償譲渡については、H30年の3月末で決定することにな っていたが、跡地利用について地元のNPO法人による社会実 験の強い要望を受け、町としてH31年の3月末まで期限を伸ば して、慎重に検討している。	布施 公民館	
85	産建	日本一の子育て村のメリットがあるのか。	定住にも繋がり、未来を担う子ども達を育てることは今後も重要 と考える。日本一の子育て村構想は、そのための町の重点施策で ある。	市木 公民館	
86	総務 教民	職員の定数は適正なのか。	職員の適正化計画は、事業量や事業内容を勘案し、その都度改定 している。現在の職員数は計画よりも少ない。	市木 公民館	
87	総務 教民	行政防災無線はなぜ更改するのか。	全国的にデジタル化が進んでおり、現在のアナログ機器も老朽化 している。また、修理部品や端末受信機も不足している。	市木 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
88	総務 教民	災害時の避難勧告、避難指示が出る度に自主防災組織の役員などは、対応におわれて大変である。	町が発表する避難情報等の発令基準は①避難予報②避難準備・高齢者等避難開始③避難勧告④避難指示である。災害から身を守る意識や自己判断で自主的に避難することも大切である。(テレビなどの気象予報や気象庁データの雨量情報は役立つとの意見をいただいた。)	市木 公民館	
89	総務 教民	避難所の開設時には行政は避難所の状況を収集して欲しい。	自主防災組織と災害対策本部が状況を共有することは大切だ。自主防災組織と危機管理室で災害時に備え、意識合わせが必要と考える。(市木の自主防災組織は安否確認をしている)	市木 公民館	
90	産建	IターンよりUターンを優先すべきだ。	議会でもUターンを優先すべきとの意見はあるが、人口減対策としてIターンの受け入れも必要と考える。	市木 公民館	
91	総務 教民	町外からの職員数は何人いるのか。町内採用を優先すべきではないか。	町外出身職員は20名いる。優秀な人材の確保や、働く機会を均等に確保するために、職員の採用は公募が原則である。	市木 公民館	
92	産建	町営住宅への入居者には集落、自治会に入って欲しい。	入居手続き時に、集落や自治会に入るよう勧めているので、地元集落や自治会も勧誘に努めてほしい。	市木 公民館	
93	産建	しごとづくりセンターは地域に出かけるべきだ。成果はあるのか。	石見地域については7月から月1回、センター長が本庁に出かけて相談窓口を開設している。相談件数のみならず、相談の成果を検証していくことが重要と考える。	市木 公民館	
94	総務 教民	窓口で一斉に見られると恥ずかしい。	状況にもよるが気持ち良い対応やあいさつは大事である。	市木 公民館	
95	産建	飯南高校のように矢上高校も部活に町のバスが使えないか。	町のバス利用は難しい。 矢上高校教育振興会に対応の協議をお願いする。	市木 公民館	
96	産建	未婚の男女の縁結びの場を。 若いお母さん同士の交流の場を。	婚活イベントなどを開催している。 女性の参加しやすい環境づくりや地域での女性が交流できる機会と場づくりを検討するよう、担当課に対処を要請する。	市木 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
97	総務 教民	不妊治療費は。	不妊治療費等助成制度がある。	市木 公民館	
98	議運	意見交換会の回答が欲しい。	毎年7月から10月に実施している意見交換会の報告書は、各公民館に配布するとともにホームページに掲載している。今年度からダイジェスト版を作成し、配布する予定。昨年度2月に実施した意見交換会は、開催方法が違うので、開催内容をホームページや議会広報に掲載している。	市木 公民館	
99	産建	町道桜井鳴滝線の県道取付け橋は、いつ出来るのか。不便である。	担当課に確認。町道桜井鳴滝線、平成31年度完了予定。	日貫 公民館	
100	総務 教民	山崎邸の改修、今年度着工に御礼を言う。今後ともよろしく願います。	町の貴重な財産と認識している。	日貫 公民館	
101	総務 教民	空き家対策、通学路である元JAスタンド後の倒壊寸前の空き家対策はどうなるのか。	基本的には、所有者の責任となる。空き家等の適正管理に関する条例に基づき、町が危険だと判断すれば、適正管理を求めることもできる。	日貫 公民館	
102	産建	道路法面等で落石がなければ改修しないのか。	担当課で調査把握し、急を要する箇所は対応している。	日貫 公民館	
103	産建	矢上高校駐車場の除雪はしないのか。	矢上高校教育振興会に対応の協議をお願いする。	日貫 公民館	
104	産建	石見地域の自治会館は40年を経過し、維持費も増大化しているが、現状のまま維持できるのか。	昨年末、邑南町の公共施設更新費は毎年35億円かかるという「公共施設等総合管理計画」が示された。今後必要性等を協議しながら実施計画を策定、対応していくとされている。	日貫 公民館	
105	総務 教民	日貫小体育館の雨漏に対処してほしい	担当課に対応を要請する。	日貫 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
106	総務 教民	日貫小プールが閉鎖されており、地域内に利用できるプールがない。	教育委員会で保護者等の意見を聞き、対応されている。	日貫 公民館	
107	総務 教民	「道の駅瑞穂」が改修されるが、出品者も高齢化していくなかで、商品の集荷に課題がある。	集荷専用の交通でなく、さまざまな交通の集荷利用なども検討されるべき。	日貫 公民館	
108	産建	道路側溝が詰まりオーバーした水が凍結する。	できるだけ地域で対応して欲しい。難しいものは、担当課へ伝えてほしい。	日貫 公民館	
109	産建	花の木へ通じる町道日貫公民館線の改修を早く進めて欲しい。	担当課に対応を要請する。	日貫 公民館	
110	総務 教民	日貫地区にある公衆トイレを洋式にして欲しい。	担当課に対応を要請する。	日貫 公民館	
111	総務 教民	6月の雷でIP電話が故障した。NTTは使えている。CATVに連絡したが8月まで使えないと言われた。	NTTとIPを分ければ雷が入らない策がとれると聞いた。機器の在庫不足でご迷惑をおかけしている。 9月補正でTA500個分の補正予算を認めた。	阿須那 公民館	
112	総務 教民	町の財政について、貸借対照表みたいなものが作成されると聞いたがどうなのか。	29年度より複式簿記に基づき、民間でいう貸借対照表、損益計算書、純資産変動書などを作成している	阿須那 公民館	
113	産建	おおなんBizの実績はどうか。	相談件数も順調に伸びており、リピート利用も多い。地区別戦略の相談にも応じてもらえるので気軽に利用してほしい。	阿須那 公民館	
114	総務 教民	フィンランドゴールボールチームが予選で勝ち上がってこない場合はどうするのか。	出場資格が取れなくても合宿に来られるよう交渉中である。 合宿招致が最終目標でなく、医療福祉や子育て施策を学ぶための交流に主眼をおいている。	阿須那 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
115	産建	10年後の集落について考えると人口は減り、平均年齢もさらに上がる。草刈り等すでに支障が出ている状況。広島などへ出ている人と集落との関係が取りにくくなっている。	地域内で連携を密にしながら、維持に努めてほしい。	阿須那公民館	
116	産建	農業継続者、UIターンへの援助をもっと手厚くしないと地域へ人は帰ってこないのではないか。	議会としても、一般質問や委員会で提言をしている。	阿須那公民館	
117	議運	議会はこれまでの政策に対してビルドの部分だけ提案し、スクラップは言わない。一定の効果があがった施策についてはストップ、スクラップも必要ではないか。	議員の提案は、一般質問だけではない。委員会や決算審査等においても事業成果等はきちんと議論し、必要のないもの、効果のないものは中止も提案している。	阿須那公民館	
118	議会改革	議会中継について。ネット配信も行ってほしい。生放送、再放送のみではのちに検索もできず、視聴できる人が限定してしまう。質疑、討論、採決、委員会、全協の中継もあれば経過についてもわかりやすい。	ネット配信を希望する声があることは承知している。類似自治体議会の例や町民の意見も反映しながら方向性を出したい。	井原公民館	
119	議運	議会事務局の職員には政策立案や法整備に詳しい職員を配置して専門性、独立性を高めてこそ、議会力も上がるのでは。	先進事例を研究したい。	阿須那公民館	
120	総務教民	作木では集落調査を大学の研究室と協力して行い、詳細な調査を進めている。	本町でも現在、さまざまな機関と協力しながら職員が集落調査を実施している最中である。	阿須那公民館	
121	総務教民	7月の水害では口羽の定点カメラばかり映して町全体の様子がわかりづらかった。通行止など最新の情報は無線だけではわかりにくいので、データ放送などで図に示してもらえるとよい。	担当課に対応を要請する。	阿須那公民館	
122	総務教民	無線で集落名の呼び間違いが多い。 (例) 上ヶ畑 → ○うえがはた ×かみがはた	担当課に対応を要請する。	阿須那公民館	
123	総務教民	災害時の報告について。自治会長がまとめて報告することとなっているが、業務が多すぎて大変である。もっと簡素化してほしい。	情報の重複を防ぐためと認識しているが、負担の少ない方法を検討するよう担当課に要請する。	阿須那公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
124	総務 教民	行革と言われているが支所についてどう考えるか。	町として方向性はまだ議論されていないが、支所の存続は必要と考える。特に災害時には支所の役割は大きく、広い。 行財政改善計画に基づき、公共施設の管理運営や、組織・機構の見直しなどの実施計画を作成する。そのなかで、支所のあり方も議論される。 さまざまな場面で議論が進展することが重要と考える。	阿須那 公民館	
125	議運	毎年議会意見交換会、町政座談会をおこなっているが、高齢者しか参加がないので若い人やU I ターン者の声を聞く機会を設けるべきだ。	議会意見交換会では開催時期や時間等工夫している。常任委員会等でも、広く意見交換できるよう努力している。	阿須那 公民館	
126	産建	農業を続け農地を維持するためにサポート経営体を行政主導で作ってほしい。どのような条件の農地でも守るためには公的なサポート経営体が必要である。	農業団体からも要望されている。美郷町は設立した。参考にしながら研究したい。	田所 公民館	
127	産建	5年先、10年先の農業を考えると、すべきことは多いはずである。後継者対策、鳥獣害対策はもっと真剣に取り組んでほしい。	議会としても、一般質問や委員会で提言をしている。	田所 公民館	
128	産建	山の管理のために人が山に入り、山を活用する仕組みを考えてほしい。	新たな財源（森林環境譲与税）ができるので、議会も研究し、町へ提案したい。 地域で、県の水と緑の森づくり税の活用も考えてほしい。	田所 公民館	
129	産建	高齢者が地域の中心に暮らし、山や周辺農地を守るため、若い人が町の周辺に住む仕組みを考えてほしい。空き家を上手に活用して若い人が周辺地域に住みやすい支援をしてほしい。	地域づくりの提言として参考にしたい。	田所 公民館	
130	議運	意見交換会などへ出席すれば、行政の補助金や支援、また考え方などがよくわかるが、普段は知らないことが多い。もっと制度のPRを上手にすべきだ。	執行部に対して、制度の周知について研究するよう伝える。	阿須那 公民館	
131	産建	鉄道資産は譲り受けるのが前提で考えているのか。宇都井駅や高架やトンネルなどの鉄道資産を譲り受け町が管理できるのか。安芸太田町の例もある。慎重に検討してほしい。	現在の実証実験は宇都井駅と口羽駅のみである。譲渡を前提にしているわけではない。議会も様々な状況を考慮し真剣に検討して判断する。	田所 公民館	
132	産建	降雪時に道路への倒木が問題となる。法面の管理をしっかりとしてほしい。	議会も一般質問や委員会でも取り上げ、要望している。	田所 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
133	産建	大雨の時の災害では、流木が問題となる。山の管理、竹藪の処理などを考えてほしい。地域や自治会で道路周辺などの木や竹を伐採する場合の支援を考えてほしい。	担当課に相談してほしい。	田所 公民館	
134	産建	多面的機能支払交付金は今年度で終了か。	法制化されているので、来年度も継続の見込みである。	田所 公民館	
135	総務 教民	島根県立大学の支援協議会に出席したときに邑南町を題材とした地域振興の事例発表があった。大学の再編も検討されている。邑南町ももっと県立大学と交流し施策の参考や提言を受けるべきだ。	すでに邑南町は包括連携協定を結び交流している。	田所 公民館	
136	産建	公共施設が老朽化している。例えば瑞穂小学校の蛍光灯は照度不足と聞いた。瑞穂球場も整備が必要ではないか。	利用者の利便性も考慮し、老朽化し必要のない施設は解体もしている。財源が確保できれば必要な修繕はしていく。公共施設等総合管理計画に基づき対応される。	田所 公民館	
137	議会 運営	昨年、PTAと議員での意見交換会があった。今年度はしないのか。	昨年は総務教民委員会が実施した。議会の意見交換会で、若い人の意見を聞くためには、広く町民に参加を呼び掛けるだけでなく商工会青年部や自治会青年部やPTAなどの団体を対象としての呼びかけも必要である。子育て世代であるPTAを対象とする意見交換会も検討したい。	田所 公民館	
138	議運	10年先の日和を思う。 ・環境保全管理協定日和の人口は年々減少している。 ・家族葬が増えている。 ・UIターン優遇ではだめ。 ・80歳代が働く地域を。 ・暮らしやすい地域を目指す。 ・女性会、婦人が活躍する場が必要。 ・楽しい地域、地域資源の活用を。 ・日和地区地域振興協議会への財政支援を。	住んでいる人が活気を持ち、いきいきとしていることが一番大事である。しかし、若い人が減ったり、後継者がいないと伝統行事や風習がすたれ、地域がさみしくなるので、UIターンを推進する必要もある。 いずれにしても、伝統行事やそれぞれの地区の風習、自然、景観などの地域資源が一番の財産である。だれもが生きがいをもって、健康で暮らせるようにすることが、行政の役割であり、議会もそのための提案を今後も続けていく。	日和 公民館	
139	総務 教民	公民館のあり方。 ・生涯学習の場から地域情報源の施設に。 ・町職員は必要か。	行財政改善計画に基づき、公共施設の管理運営や、組織・機構の見直しなどの実施計画を作成する。そのなかで、公民館のあり方も議論される。 さまざまな場面で議論が進展することが重要と考える。	日和 公民館	
140	産建	日桜ロード冬季通行止めは困る。	様々な意見があるので、日和地区の意見の集約をして、要望してほしい。	日和 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
141	産建	県道（日貫川本線、三次江津線）の補修ができていない。	担当課に対応を要請する。	日和 公民館	
142	産建	食の学校、農の学校の意義と効果がわからない。	地域との関係を密にすることを前提に日和地区につくったので、担当課に対応するよう要請する。	日和 公民館	
143	産建	矢高の土・日の昼食を提供した。 ・寮費が高い、シャワーが必要。	矢上高校教育振興会に対応の協議をお願いする。	日和 公民館	
144	総務 教民	防災無線情報の再確認方法がないか。	電話で確認ができる。 (フリーダイヤル0120-520-009)	日和 公民館	
145	総務 教民	避難場所の指定を明確にしてほしい。	担当課に自主防災組織と行政との意思疎通を図るよう要請する。	日和 公民館	
146	産建	日和中央（迫田前）三叉路の見通しの改善を。	建設課で対応を検討している。	日和 公民館	
147	総務 教民	「行財政改善計画」実施に向けての詳細や行動計画は。	今回の計画は基本計画で今後実施計画を策定し31年度から実施する。	高原 公民館	
148	総務 教民	行財政改善審議会の答申は平成27年に出されている。2年間の遅れは議会にも責任がある。2年間何をしたのか。	何もしなかったわけではない。できることから行なっている。計画に内容を記載している。	高原 公民館	
149	総務 教民	行財政改善計画について議会広報には掲載されたが町広報には載せないのか。	担当課に対応を要請する。	高原 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
150	総務 教民	補助金のカットはそれぞれの団体の内容を精査しているのか。	当初予算編成時に内容を精査している。一律のカットではない。	高原 公民館	
151	総務 教民	公民館のスリム化やいわゆるコミセン化の話聞いたことがある。検討されているのか。	「行財政改善計画」の当初案に具体例として公民館があげられていた。これは、あくまでも例え話であって、検討されていることではない。	高原 公民館	
152	産建	U I ターンだけでなく地元の若者を大切にすべきだ。	一般質問や委員会等でさらに議論をすすめる。	高原 公民館	
153	産建	人口増をめざす政策を。	人口増は、町の最重要課題なので、地区別戦略、日本一の子育て村をはじめ、さまざまな取組をしている。	高原 公民館	
154	産建	直接払い制度や農地水制度の継続を望む。	法制化されているので、来年度からも継続の見込み。	高原 公民館	
155	産建	所得補償が廃止されたが、その後は。	今のところ復活の見込みはない。 その財源は、他の水稻関連予算にまわっている。	高原 公民館	
156	産建	仁多米のブランド化には仁多町の関わりが大きい。A級グルメの米づくりに行政の助成、指導を。	ハープ米のブランド化をめざし、本年から町も価格の上乗せ助成を行っている。	高原 公民館	
157	産建	地区別戦略に関わる人が限られている。	地区全体で盛り上がるよう、努力してほしい。	高原 公民館	
158	産建	集落の人口減にも限界がある。減少しても困らないが、空き家の問題が心配。	邑南町空き家等適性管理に関する条例を制定し、町も空き家対策に努めている。	高原 公民館	

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所	備考
159	産建	農地や山林といった地域の資産が荒れる。不在地主が増え、集落での管理が求められる。	多面的機能直接支払い交付金等を活用して、集落での管理を考えてほしい。	高原 公民館	
160	総務 教民	高原放課後児童クラブにエアコンがない。日本一の子育て村とは言えない。	担当課に対応を要請し、対処された。	高原 公民館	
161	総務 教民	学校のエアコン設置率が県内最低である。設置に向けた考え方は。	全ての普通教室に設置するよう設置計画を策定し、9月定例会で議会に提出された。子育て村推進基金を活用し、今年度補正を行い、来年夏までに設置する計画である。	高原 公民館	
162	総務 教民	災害時の情報の意味がわからない。「避難予報」「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」等。きちんと意味を伝えるべきだ。	担当課に広報のあり方など、対処を要請する。	高原 公民館	
163	産建	町道側溝の清掃は誰が行うのか。	できるだけ地域で対応して欲しい。難しいものは、担当課へ伝えてほしい。	高原 公民館	
164	産建	倒木の対応は。	議会も一般質問や委員会ですら取り上げ、要望している。	高原 公民館	
165	総務 教民	免許返納の高齢者に対する手当はないのか。高齢者に優しい施柵を。	現在、特に手当は行っていない。	高原 公民館	